

11府県ふっこう周遊割広島県事務局 御中

住 所：

氏 名：



11府県ふっこう周遊割支援金

申請書兼請求書

広島県豪雨災害後の復興に向けた観光支援業務実施要領第9条第3項及び第5項の規定に基づき、下記のとおり関係書類を添えて申請し、支援金の支払を請求します。

記

予 約 日	平成 年 月 日 ※平成30年8月28日以降に限る
広島県における 宿 泊 日	平成 年 月 日
申 請 者 名	
連 絡 先	TEL： メール：
宿 泊 した 人 数	名（申請者本人を含む。）
添 付 書 類	1 個人情報同意書（様式8） 2 宿泊証明書（様式9）※同等の内容記載であれば様式自由 3 宿泊に係る領収書（原本又は写しでも可） 4 ボランティア活動証明書（様式10）各市町のボランティアセンター（社会福祉協議会）が捺印したもの（原本又は写しでも可）

1. 支援金額	金 円	「支援額（一人泊当たり6,000円、但し宿泊料金の額を上限）」 ×「宿泊日数」×「宿泊した人数」	
2. 受取人 （口座名義）	フリガナ		
	口座名義		
3. 振込先金融 機関及び 支店名	銀 行 信用金庫 そ の 他 (その他：)	(支店コード	支店)
4. 預金種別 いずれかに○を	普通預金	当座預金	
5. 口座番号 右詰めで記載			

(注1)上記2.以下の各欄は、通帳を確認の上、通帳の記載どおり確実に記入すること。

(注2)上記3.は、金融機関名を記入の上、銀行・信用金庫・その他のいずれかに○を付けること。

なお、その他の場合にあっては、金融機関名(例:〇〇農業協同組合)を記入すること。

以上

【様式8】

※ボランティア活動参加者提出用

平成 年 月 日

11府県ふっこう周遊割広島県事務局 御中

11府県ふっこう周遊割支援金
個人情報の取扱いに関する同意書

11府県ふっこう周遊割広島県事務局（以下、「事務局」という）は、申請者から取得した氏名、住所、電話番号、メールアドレス等の個人に関する情報（以下、「個人情報」という）を下記の通り取扱います。

記

1. 個人情報の利用目的

事務局は、申請者から取得した個人情報を、広島県豪雨災害後の復興に向けた観光支援業務実施要領に基づく支援金の申請確認及び支払いのために利用することとし、それ以外の目的に利用することは一切ありません。

2. 個人情報の第三者提供

事務局は、次の場合を除き、申請者の同意なく第三者に個人情報を提供することは一切ありません。

- ① 法令等に基づく場合

以上

私は上記内容に同意の上、個人情報を提供します。

ご署名： _____

11 府県ふっこう周遊割支援金

宿泊証明書

_____ 様

下記のとおり宿泊をしたことを証明します。

記

宿泊期間 : 平成 年 月 日から

平成 年 月 日まで

宿泊人数 : 名

宿泊予約日 : 平成 年 月 日

内訳

宿泊日	宿泊単価 (円、税別)	種別 (大人・小人)	人数

*旅行会社等経由の予約(支払い済)の場合、お客様に宿泊単価をご確認の上、ご記入ください。

平成 年 月 日

宿泊施設名 :

住 所 :

(法人にあっては、その所在地)

連絡先 :

代表者名(担当者名) :

㊟ (施設のゴム印と担当者印)

※施設の宿泊証明書をご利用の際は、必ず、不足項目(予約日・内訳等)をこの様式に記入し添付してください。

※社印若しくは代表印を捺印できない場合は、施設のゴム印と担当者名(フルネーム)、担当者印を捺印ください。

【様式 10】

※ボランティア活動参加者提出用

11 府県ふっこう周遊割支援金

ボランティア活動参加証明書

_____ 様

下記のとおりボランティア活動に参加したことを証明します。

記

活動期間 : 平成 年 月 日から
平成 年 月 日まで

活動場所 : 広島県 市 / 町 / 村

活動人数 : 名

活動内容 :

平成 年 月 日

団 体 名 :

連 絡 先 :

代 表 者 名 :

㊟

ボランティアセンター（社会福祉協議会）の捺印が必要です。

ボランティアセンターの捺印があれば、会社や学校等が作成されている様式でも構いません。